

研究課題番号	IRF-1903
研究課題名	グリーン冷媒アンモニア用 on-site 触媒浄化装置の開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	産業技術総合研究所
研究代表者名	日隈 聡士

1. 委員の指摘及び提言概要

自然冷媒であるアンモニアの分解・処理に向けた基礎研究としての成果は着実に上がっている。論文発表や特許実績も充実している。N₂O 発生抑制等、環境負荷の少ない冷媒アンモニアの分解装置の試作ができた点は評価できる。基礎的研究から冷媒アンモニア処理のための実用化に利用される興味深い研究である。エネルギー対策への発展が見込まれるとともに N₂O 対策にも使われる可能性がある。

一方、アンモニアのオンサイト触媒浄化が想定される場やシステム的设计に向けた構想はこれからと拝察した。アンモニア漏洩対策は、安全の観点を中心としたアプローチが必要と思われる。

最終的に実現場でどのような構成になるのかを確認したいところである。加えて、漏洩以外の適用先に何があるのか（冷媒装置分解時の回収・浄化等）、また、この先の環境政策・実用化、環境以外の分野への反映に向け、検討いただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：A